岩手山

○概況

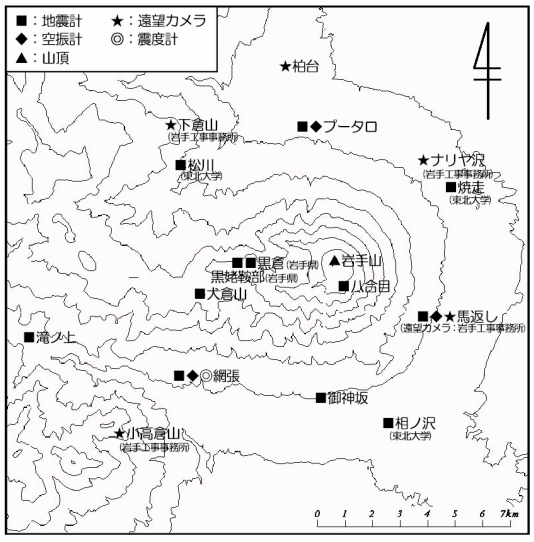
火山活動は比較的穏やかに経過しました。
黒倉山山頂の噴気の高さは 150m以下で経過しました。

地震活動の状況

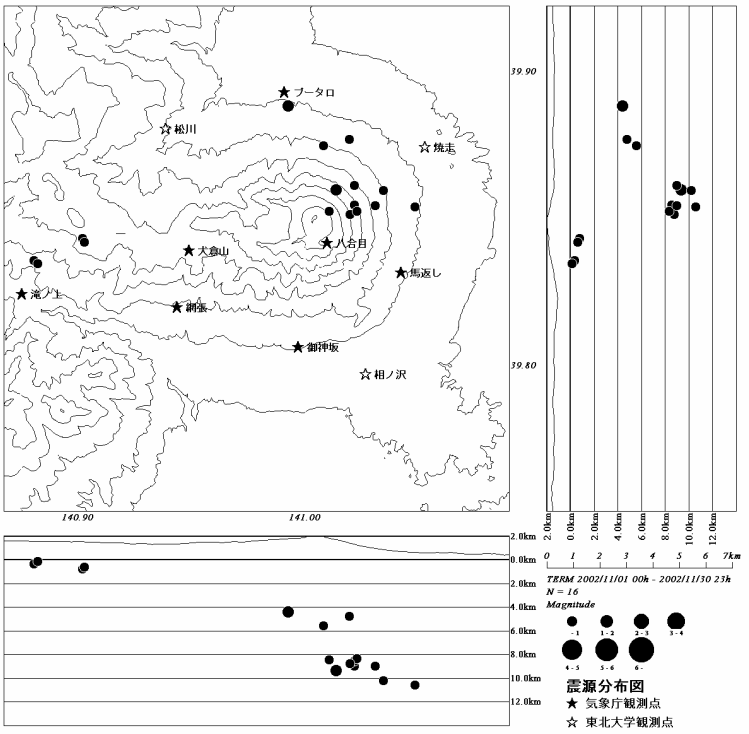
火山性地震の月合計回数は 43 回と先月（39 回）と同程度でした。
・東岩手山（山頂付近）では、やや深いところ（深さ 10㎞ 前後）を震源とする低周波地震の活動及び浅いところを震源とする地震活動共に穏やかに経過しました。
・西岩手山（大地獄谷～姥倉山）では引き続き火山性地震が発生していますが、震源が精度良く決まる規模の地震は発生しませんでした。
・岩手山西側では、引き続き滝ノ上付近、三ツ石山付近で地震が発生しています。
火山性微動は、２回観測されましたが、いずれも小規模なものでした
（17 日：継続時間 1 分 40 秒、上下動最大振幅 0.33mkine
20 日：継続時間２分 1 秒、 上下動最大振幅 0.22mkine）。
モホ面付近（深さ 30㎞ 前後）が震源とみられる低周波地震は、10 回観測されました。

噴気活動の状況

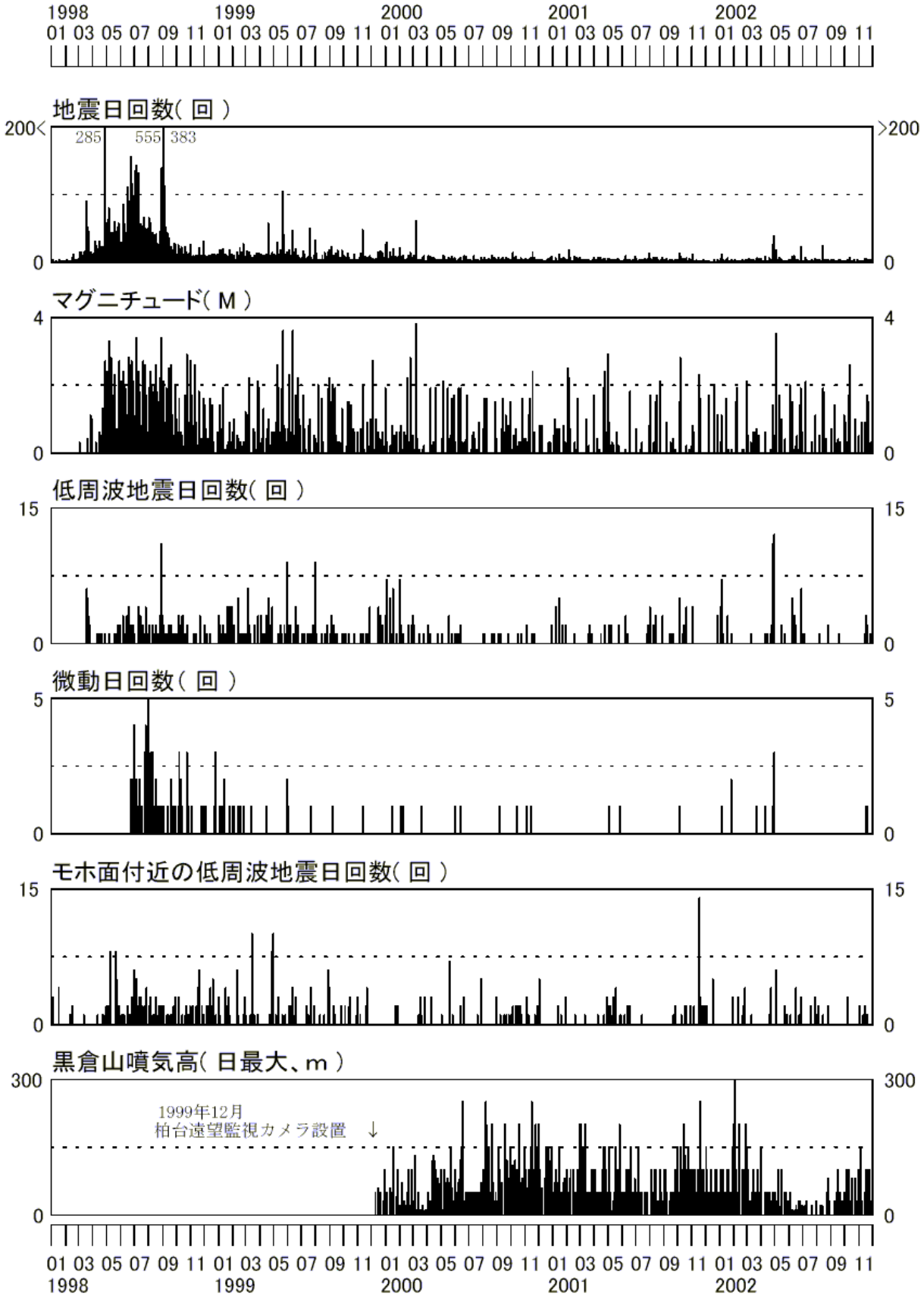
遠望観測（監視カメラ）では、黒倉山山頂の噴気の高さは 150m以下で経過しました。
また、22、23 日、大地獄火口内の噴気が屏風尾根上 50mの高さまで達しているのが観測されました。
大地獄火口内は、普段から噴気活動が活発なところですが、屏風尾根を越える噴気が監視カメラで捉えられたのは初めてです。なお、その後は観測されていません。



岩手山火山観測点配置図



岩手山震源分布図
(2002.11.01～11.30)

岩手山　活動一覧

1998/01/01～2002/11/30